

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名	： セルタル
主な用途	： 混和剤
会社名	： ダイセルミライズ株式会社
担当部門	： 産業資材営業部(大阪支店)
本社住所	： 〒108-8231 東京都港区港南 2-18-1 JR 品川イーストビル
電話	： 03-6711-8513
FAX	： 03-6711-8516
大阪支店	： 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB
電話	： 06-7639-7471
FAX	： 06-7639-7477
緊急時の連絡先	： 同上

### 2. 危険有害性の要約

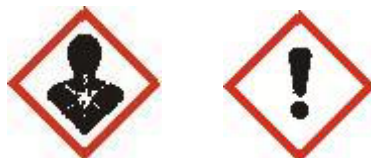
#### GHS分類

健康に対する有害性	引火性液体	： 区分外
	急性毒性（経口）	： 区分外
	急性毒性（経皮）	： 区分外
	眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	： 区分2A
	生殖細胞変異原性	： 区分外
環境に対する有害性	発がん性	： 区分外
	生殖毒性	： 区分2
	水生環境有害性（急性）	： 区分3
	水生環境有害性（長期間）	： 区分3

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

#### GHSラベル要素

##### 絵表示又はシンボル



注意喚起語	： 警告
危険有害性情報	： 強い眼刺激
	： 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
	： 水生生物に有害
	： 長期継続的影響により水生生物に有害
	： (GHS対応表記)
注意書き	： (GHS対応表記)
【安全対策】	： 使用前に取扱説明書を入手すること。
	： すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
	： 取扱後は手をよく洗うこと。
	： 緊急時を除き、環境への放出を避けること。
	： 保護手袋・衣類・保護眼鏡を着用すること。
【応急処置】	： 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用してい
	： て容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	： 暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断を受けること。
	： 眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
【保管】	： 施錠して保管すること。
【廃棄】	： 内容物や容器を廃棄する場合は、法令・条例に従って廃棄すること。

※製品ラベルの有害性情報は製品群毎に共通の内容としていますので、個別の製品安全データシートの記載内容と

異なる場合があります。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分 : 混合物  
化学名 : スチレン・ブタジエン系共重合体ラテックス

成分及び含有量:

成分名	含有量	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
スチレン・ブタジエン共重合体	42.8-43.8	非公開	既存
ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル	2.2	68412-54-4	既存
アンモニア	0.3-0.4	7664-41-7	既存
水	54.0-55.0	7732-18-5	—

### 4. 応急処置

眼に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼し、眼科医の診断を受ける。  
皮膚に付着した場合 : 付着した衣服、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。炎症が出た場合は直ちに医師の診断を受ける。  
吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努め、医師の診断を受ける。  
飲み込んだ場合 : 水で口の中をよく洗い、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐き出させないようにする。

### 5. 火災時の措置

消火剤 : 水[○], 二酸化炭素[○], 泡[○], 粉末[○], 乾燥砂[○] その他(強化液)  
火災時の特有の危険有害性 : このもの自体には可燃性はないが、水分が蒸発した後の乾燥物は可燃性である。  
消火方法 : 火元の燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
: 延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺を冷却する。消火作業は風上から行う。  
消火を行う者の保護 : 保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 作業の際には長靴、手袋、保護眼鏡などの保護具を着用する。  
環境に対する注意事項 : 河川・湖沼等に流入すると広範囲にわたり白濁させる。  
: 河川・湖沼等の公共水域への流入は絶対に避ける。  
回収、中和 : 少量漏洩時: 布・紙ウエス・おが屑・砂などに吸収させて回収する。  
: 大量漏洩時: 流路を毛布、土嚢、土壘当を用いてせき止め、バキューム等で汲み上げる。

※注意※ 河川・湖沼等に流入した場合は、必要に応じ、消防署・都道府県市町村の公害関連部署・河川管理局・水道局・保険所・農協・漁協等に連絡を取る。

### 7. 取扱い及び保管上の注意

#### 取扱い

: 漏洩を防止する。  
: 取扱いは、換気の良い場所で行う。  
: スプレーミストや蒸気を発生する作業の場合は局所排気装置を設置するか保護マスクを着用する。  
: 目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じ保護眼鏡、保護手袋などの保護具を着用する。  
: 水禁忌物質との接触を避ける。

#### 保管

: 容器は破損、腐食、割れ等のないものを使用する。

- ： 密栓し、凍結・直射日光を避け、屋内で保管する。貯蔵温度は5～35℃が好ましく温度変化の大きい戸外は避ける。
- ： 皮張り防止のため、使用後は密封して貯蔵する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 暴露濃度基準 : 対象成分なし
- 設備対策 : 蒸気、ミストが発生する場合には、局所排気装置などの排気のための装置を設置する。
- ： 作業場には、洗眼器を設置すること。
- 保護具 :
- 呼吸器用保護具 : 状況に応じ、有機ガス用防毒マスクを着用する。
- 保護手袋 : 状況に応じ、PE、ゴム製の非浸透性の手袋を着用する。
- 保護眼鏡 : 状況に応じ、保護眼鏡を着用する。
- 保護衣 : 状況に応じ、長袖作業衣等を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観 : 乳白色水性液体
- 臭い : ほとんどなし
- pH : 7.0～8.0
- 融点 : 約0℃
- 初留点と沸点範囲 : 約100℃
- 引火点 : データなし
- 蒸発速度 : データなし
- 引火または爆発範囲の上限/下限 : データなし
- 揮発性 : データなし
- 蒸気圧 : データなし
- 蒸気密度 : データなし
- 比重 : 約1.0
- 溶解性 : 水と任意の割合で混合可能
- オクタノール/水分配係数 : 知見なし
- 発火点 : データなし
- 分解温度 : データなし

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の手扱条件では安定であるが、電解質や凝集剤とは凝集を起こす。
- 危険有害反応可能性 : 水禁忌物質との接触による反応。
- 避けるべき条件 : 水禁忌物質との接触
- 混触危険物質 : 水禁忌物質
- 危険有害な分解生成 : 知見なし

## 11. 有害性情報

- 刺激性(皮膚、眼) : 皮膚に付着したままにすると、炎症をおこす場合がある。
- ： 蒸気を吸引すると、頭痛をおこす場合がある。
- 急性毒性 : LC50(mg/kg) 生物種
- アンモニア(吸入) : 7679 ラット

## 12. 環境影響情報

- 移動性 : 知見なし
- 他の有害影響 : 河川・湖沼等に等に流出すると広範囲にわたり白濁汚染することになる。

## 13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄は原則として焼却とする。そのままの状態では絶対廃棄しない。
- ： 廃棄は許可を得た産業廃棄物処理業者に委託する。

- 汚染容器及び包装
- : 洗淨水等の排水は凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。
  - : 内容物を完全に除いた後処分する。処理は法規の規定に従って行う。

#### 14. 輸送上の注意

- 国連分類 : 非該当
  - 国連番号 : 非該当
- 運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
- 道路や床にこぼした場合は、速やかに回収・清掃を行う。
- 排水系等の水面に漏出した場合は、河川や海への悪影響を考え全て回収すること。

#### 15. 適用法令

- 消防法 : 非該当
- 毒物劇物取締法 : 非該当
- 労働安全衛生法
  - [表示対象物質] : アンモニア
  - [通知対象物質] : アンモニア
  - [特化則] : 非該当
  - [有機則] : 非該当
- PRTR法
  - [第1種指定化学物質] : ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル
  - [第2種指定化学物質] : 非該当

#### 16. その他の情報

この安全データシートは、JIS Z 7253(2012)に基づいて記載しております。記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供であり、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをされる場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。記載内容の問合せ先：「1. 化学物質等及び会社情報」の欄をご参照下さい。

参考文献：

- |    |                     |              |
|----|---------------------|--------------|
| *1 | 14102の化学商品          | 化学工業日報社      |
| *2 | 化学物質の危険, 有害便覧       | 中央労働災害防止協会   |
| *3 | 知っておきたい職場の化学物質      | 中央労働災害防止協会   |
| *4 | 製品安全データシートの作成指針     | 日本化学工業協会     |
| *5 | 合成樹脂エマルジョンの輸送事故対策指針 | 日本エマルジョン工業会編 |